

ぼくは写真で世界とつながる。

米田祐二、22歳、自閉症。



ドキュメンタリー映画
《仮題》米田 祐二
～ぼくの旅日記inおきなわ～
5月中旬上映会予定
製作・著作・配給
マザーバード
(2014年度作品)

米田 祐二写真展

ぼくの旅日記 in おきなわ

沖縄全域・4会場で開催！ 2014年2月13日(木) ▶ 4月29日(火)

主催／おきなわ子どもの医療的ケア研究会
後援／沖縄県・那覇市(沖縄県)・八幡市(京都府)・一般社団法人Kukuru(くくる)・
小児在宅医療基金ていんさくの会・沖縄県教育委員会・沖縄県医師会・
社団法人沖縄県薬剤師会・公益社団法人沖縄県小児保健協会・
公益社団法人沖縄県看護協会・沖縄県社会福祉協議会・
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会・訪問教育親の会・NPO法人医療的ケアネット・
イオンタウン南城大里
助成／公益法人太陽生命厚生財団

【お問い合わせ】米田祐二写真展沖縄プロジェクト実行委員会事務局
TEL 098-859-8768 FAX 098-859-8769

米田 祐二写真展

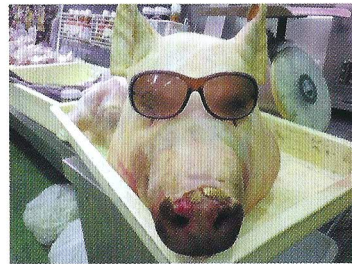
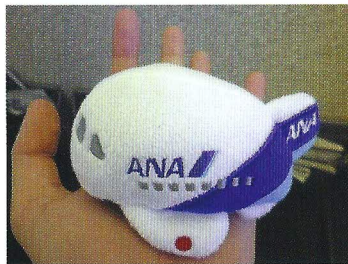
ぼくの旅日記 in おきなわ

平成25年2月、京都府に住む自閉症でありアマチュアの写真家である米田祐二さんが、初めて親元を離れ2泊3日の沖縄旅行に行った。友人や支援団体のサポートを受けながらの旅行ではあるが、自閉症である彼が親元を離れて旅行を行うことは、彼にとってはもちろんのこと、家族、周囲の支援者も含めた新たな挑戦であったが、結果、彼自身の大きな成長と家族や支援者、社会にとっても大きな意味をもたらした。言葉の表現が上手くできない彼ではあるが、様々な被写体をわけへだてなく、独自の視点で撮影する彼の写真は多くの人を惹きつけます。自閉症の子どもや重い障がいを持たれる方やその家族には、勇気や希望を持っていただけることと思います。

【米田祐二写真展 スケジュール】

- 2月13日(木) - 2月28日(金) 平日10:00 - 19:00 土日10:00 - 17:00
名護市立中央図書館 [定休日 / 2月17日(月)・24日(月)・27日(木)]
- 3月3日(月) - 3月27日(木) 平日9:00 - 17:00 土9:00 - 12:00
沖縄小児発達センター [定休日 / 日曜・祝祭日]
- 3月30日(日) - 4月13日(日) 10:00 - 24:00
イオン那覇店 1階西側正面入口 [定休日 / 無休]
- 4月15日(火) - 4月29日(火) 9:00 - 21:00
イオンタウン南城大里 なんじいほ〜 [定休日 / 無休]

【お問い合わせ】米田祐二写真展沖縄プロジェクト実行委員会事務局
TEL 098-859-8768 FAX 098-859-8769

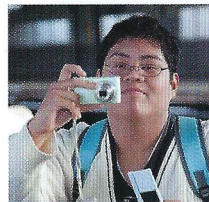


「祐二君の魔法」

とにかく驚きである。こんな素敵な写真を撮れるなんて、まるで魔法のようである。自閉症の祐二君が撮る写真は全く障がいを感じさせない。

彼は写真という道具で世界を見つめ、感じ、そして世界とつながる力を得た。写真に関わっている者として、こんな形で写真の力を感じる事は実にうれしいことだ。

(写真家 豆塚 猛)



アマチュア写真家
米田 祐二

よねだ ゆうじ プロフィール

1991年生まれ 京都市八幡市在住 自閉症
京都府立桃山養護学校の小学部高学年頃より携帯電話のカメラで写真を撮り始め、中学部3年生よりデジタルカメラで本格的に撮影を始める。高等部3年生の時にプロカメラマンの豆塚猛氏に出会い初めての写真展を開催、高い評価を得る。以降、八幡市を中心に写真展を多数開催。現在「エクスクラメーション・ファクトリー」に通所。

2009年～2013年「京都とっておきの芸術祭」にて毎年受賞。
2011年「八幡市文化賞 優秀賞」を受賞。